

『ビジュアルでわかる早期経口摂取実践ガイド 第2刷』訂正表 13.11.8

下記のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

P.67 左段「肺炎とは」本文10～16行目

現表記：日本における肺炎の頻度についての疫学調査によると、1日の肺炎の受療率は人口10万人対36（外来7，入院29）であり、死亡率は人口10万対91.6で、死亡順位は4位である。受療率、罹患率共に高齢になるに従い、急激に増加し、80～89歳では死因第4位、90歳以上では死因第1位となる²⁾。

正しい表記：乳幼児から高齢者まで国民皆保険制度のもと、医療技術の着実な進歩と普及を受けて、各種健診制度から日常の疾患治療、そして延命治療や点滴療法・経管栄養法などの各種栄養療法が発達し、日本人の平均寿命は伸び続けてきた。それを受け、65歳以上の人口が全人口の23.3%と世界一の高齢化率に世界一の速さで到達した。世界一の高齢化社会にある2011年の人口動態統計にて、がん、心疾患について肺炎が日本人の死因順位第3位になった。日本における肺炎の頻度についての疫学調査によると、1日の肺炎の受療率は人口10万人対36（外来7，入院29）であり、死亡数12万4,652人、死亡率は人口10万対98.8で、死亡順位は3位である。受療率、罹患率共に高齢になるに従い急激に増加し、80歳以上では死因第3位、90歳以上では死因第2位となる²⁾。

P.67 右段 本文2～3行目

現表記：～成人市中肺炎・院内肺炎診療ガイドライン

正しい表記：～「成人市中肺炎」「院内肺炎」「医療・介護関連肺炎」の各診療ガイドライン

P.70 右段「3）輸液療法」本文3行目

現表記：乾湿 ⇒ 正しい表記：間質

P.75 「引用・参考文献」文献2)

現表記：厚生統計協会：国民衛生の動向，厚生指標2010／2011，P.53，400～401，414，2010.

正しい表記：厚生統計協会：国民衛生の動向，厚生指標2012／2013，P.54，436，438，2012.

※P.71 図2の使用について

「図2：©2012安西秀聡」は安西氏のオリジナルですが、著者のご好意により、弊社への引用・転載手続きを踏まえた上で使用は可能です。